

2023年3月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

健康経営について 正社員を希望する人では「定期健診の実施」や
「『働きすぎ』を防止する企業方針の策定、実施」が上位

株式会社アイデム
東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2023/03/01～2023/03/31の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2023/03/02～2023/04/05（35日間）

調査方法

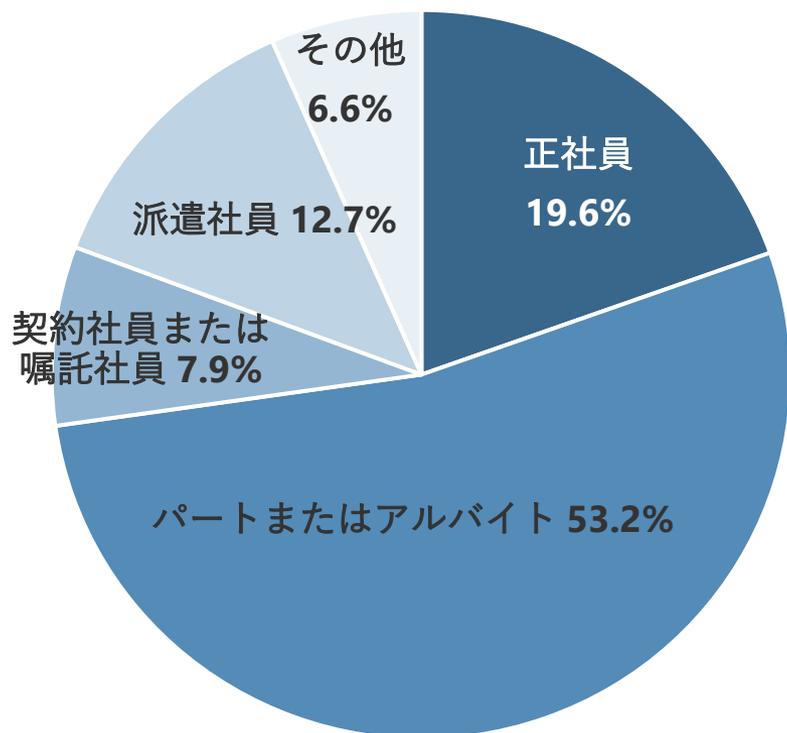
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

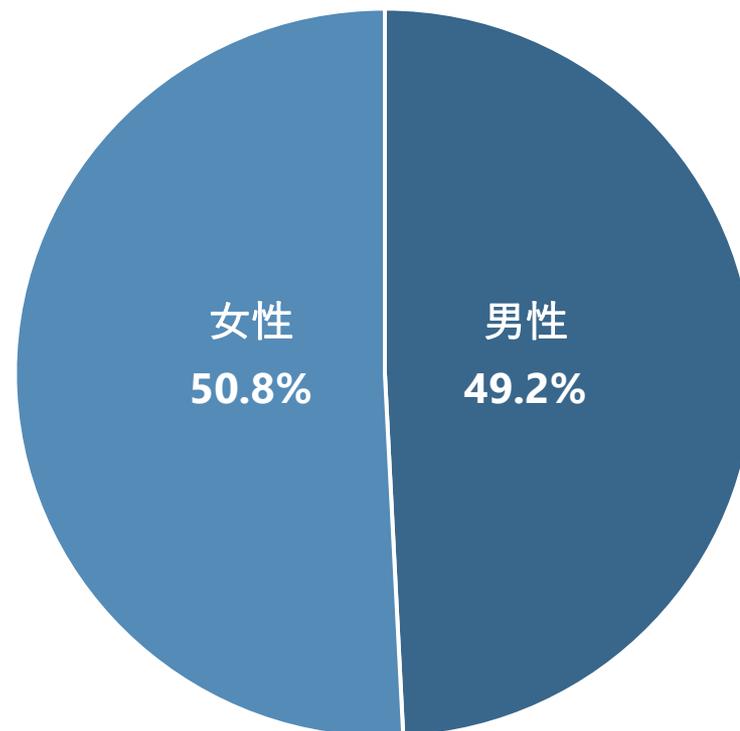
- ▶378件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



性別



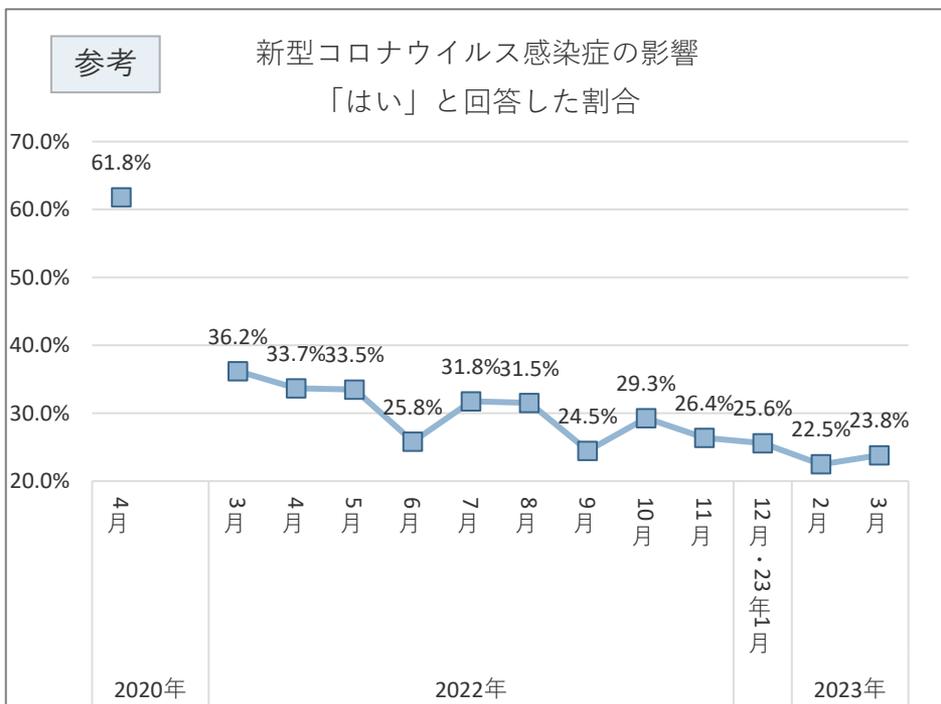
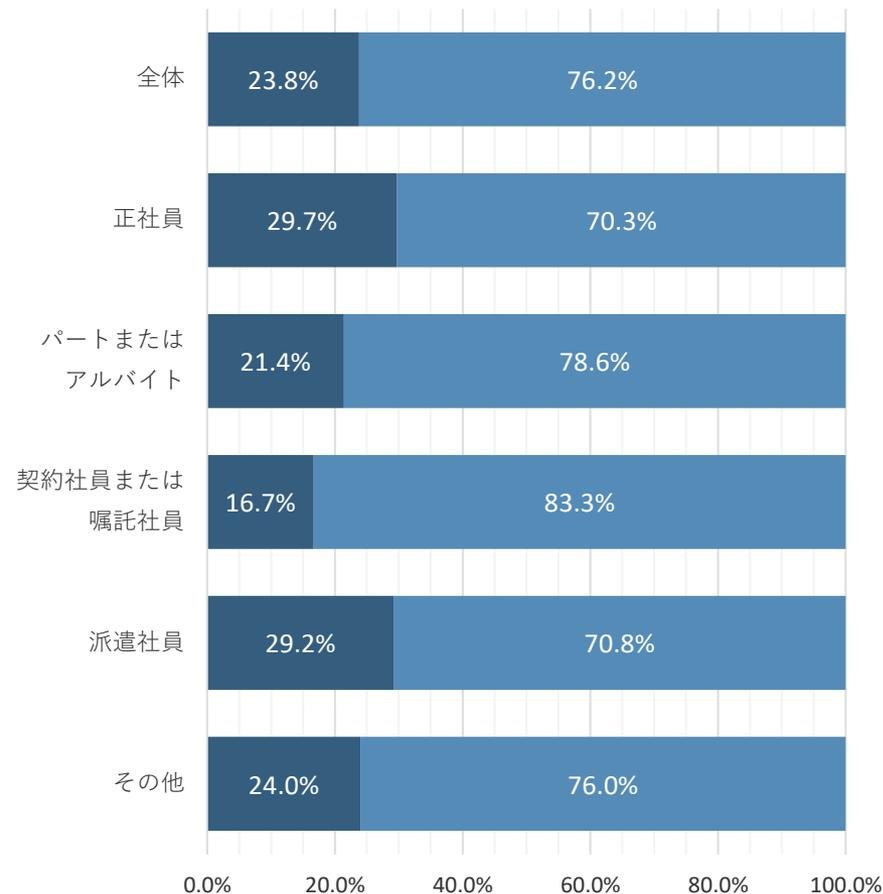
イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回仕事探しをしている理由に「新型コロナウイルス感染症の影響」は関連しているかきいた。

全体で23.8%が「はい」と回答し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて仕事探しをしていた割合は四分の一程度となった。

希望雇用形態別に影響の有無をみると、「正社員」では29.7%で、他の雇用形態希望者よりも高かったが、どの分類でも3割を超えることはなかった。

今回仕事探しをしている理由には、新型コロナウイルス感染症の影響は関連していますか。

■ はい ■ いいえ

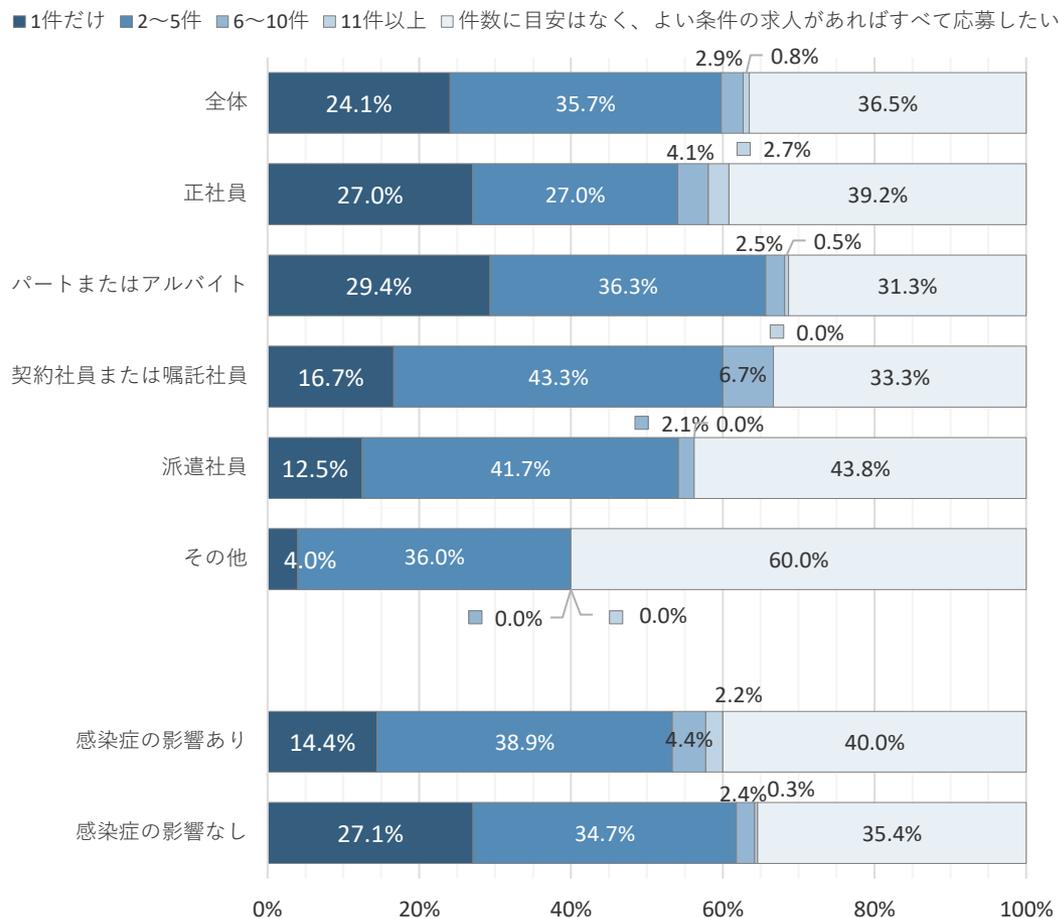


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうか聞いた。全体では、「良い条件の求人があればすべて応募したい」が最も多く36.5%、次いで「2～5件」が35.7%、「1件だけ」が24.1%、「6～10件」が2.9%、「11件以上」が0.8%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の四分の三となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」の割合は39.2%となり、パートまたはアルバイト希望者よりも目安を設けていない割合が大きい。「パートまたはアルバイト」では「2～5件」が36.3%、「1件だけ」が29.4%で、正社員希望者より応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

仕事探しにおける新型コロナウイルス感染症の影響の有無（P4参照）別にみると、「感染症の影響なし」の人では、応募件数の目安は「1件だけ」が27.1%で約3割となった。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。

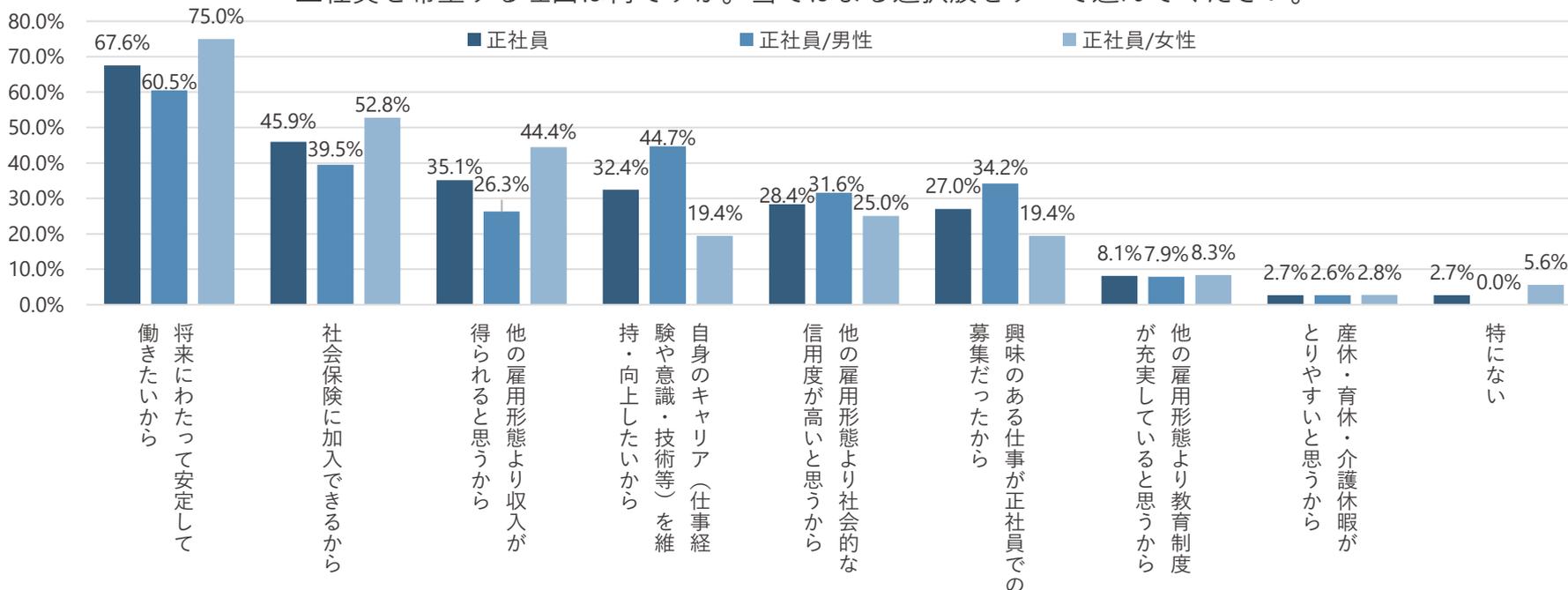


イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で67.6%、次いで「社会保険に加入できるから」が45.9%、「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が35.1%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が25.3pt、「興味のある仕事为正社員での募集だったから」が14.8pt、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が6.6pt高くなった。キャリアアップを意識している人が多いことがわかる。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が18.1pt、「将来にわたって安定して働きたいから」が14.5pt、「社会保険に加入できるから」が13.3pt高くなった。安定や収入額を重視して仕事探しをしている人が男性よりも多いようだ。長い目で勤め続けたい意向が伺える。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



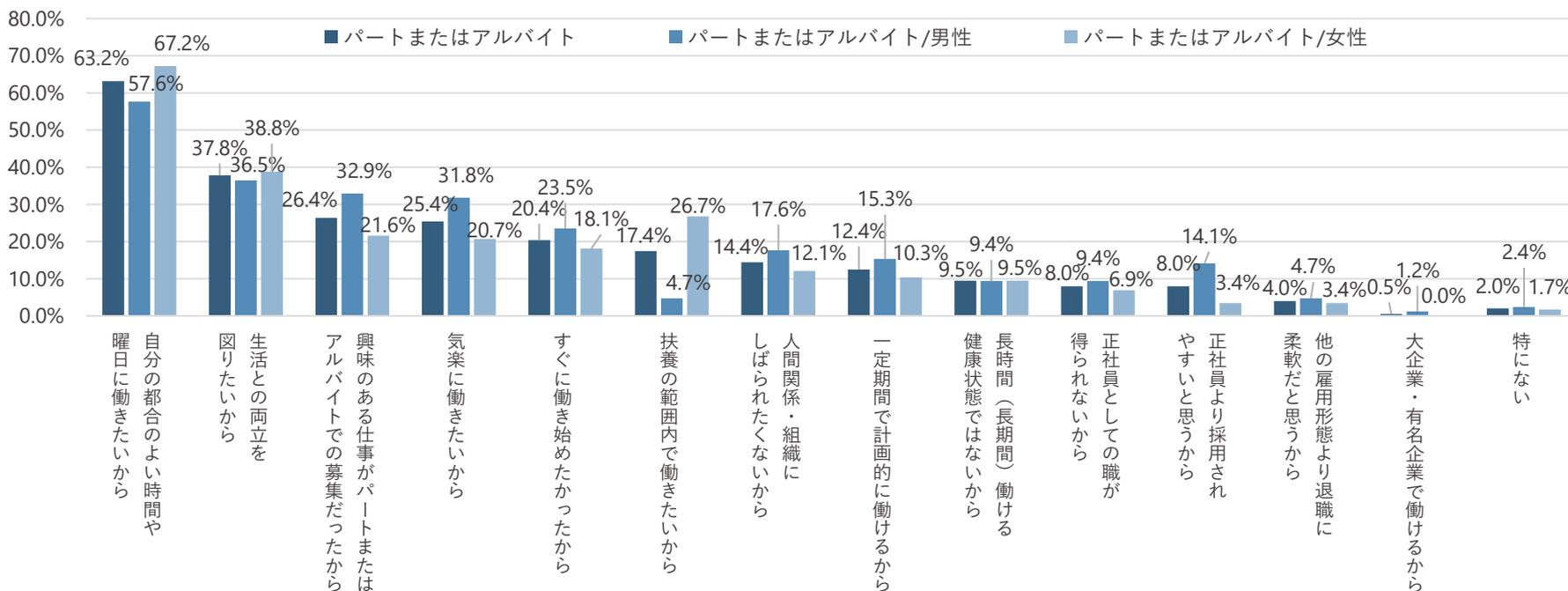
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかを聞いた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で63.2%、次いで「生活との両立を図りたいから」が37.8%、「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が26.4%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が11.3pt、「気楽に働きたいから」が11.1pt、「正社員より採用されやすいと思うから」が10.7pt高くなった。心身に負担の少ない形で、興味のある仕事を探している人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が22.0pt、「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」が9.6pt高くなった。扶養の範囲内での就労を望む声は特に男性との差が大きく、特徴になっている。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



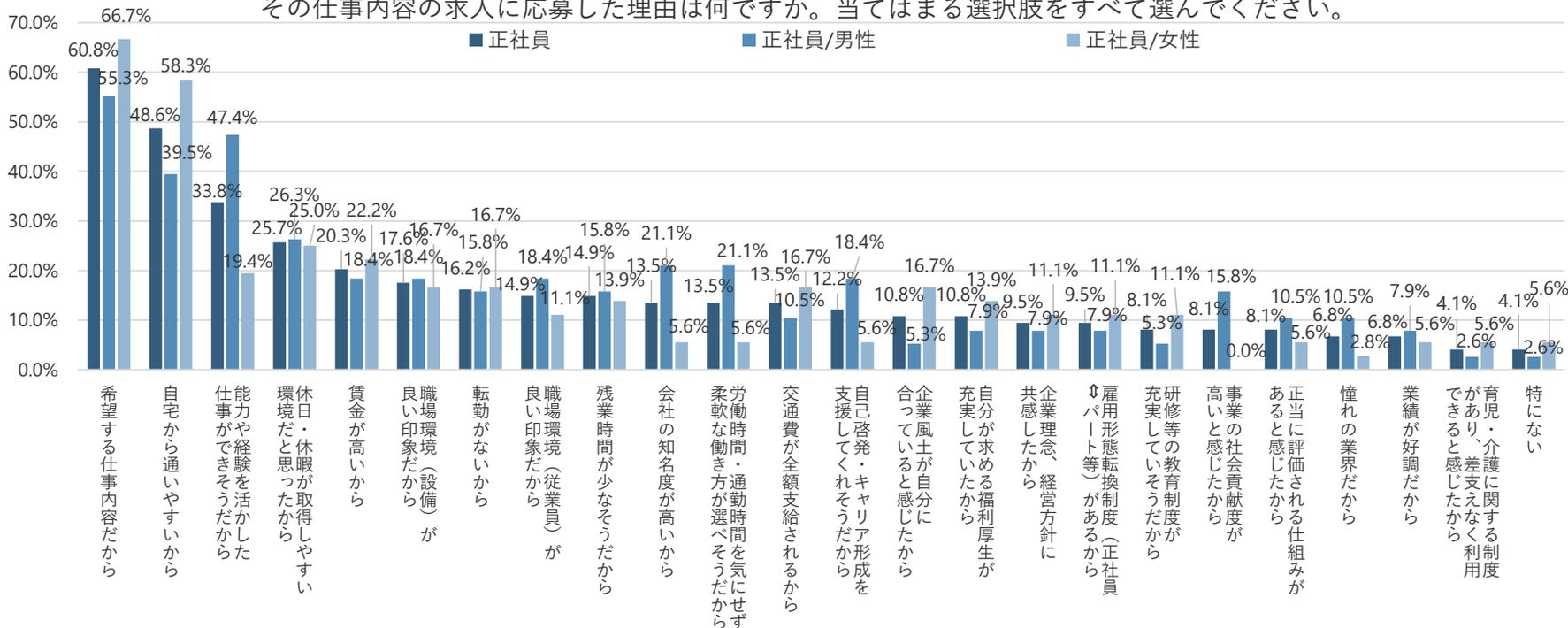
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「希望する仕事内容だから」の60.8%、次いで「自宅から通いやすいから」が48.6%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が33.8%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が28.0pt、「事業の社会貢献度が高いと感じたから」が15.8pt、「会社の知名度が高いから」が13.5pt高くなった。全体で半数程度の人が自分の力を活用できる可能性の高い仕事を希望している。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自宅から通いやすいから」が18.8pt、「企業風土が自分に合っていると感じたから」と「希望する仕事内容だから」が11.4pt高くなった。会社の雰囲気や風土に関心をもって選んでいる人が男性よりも比較的多いようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



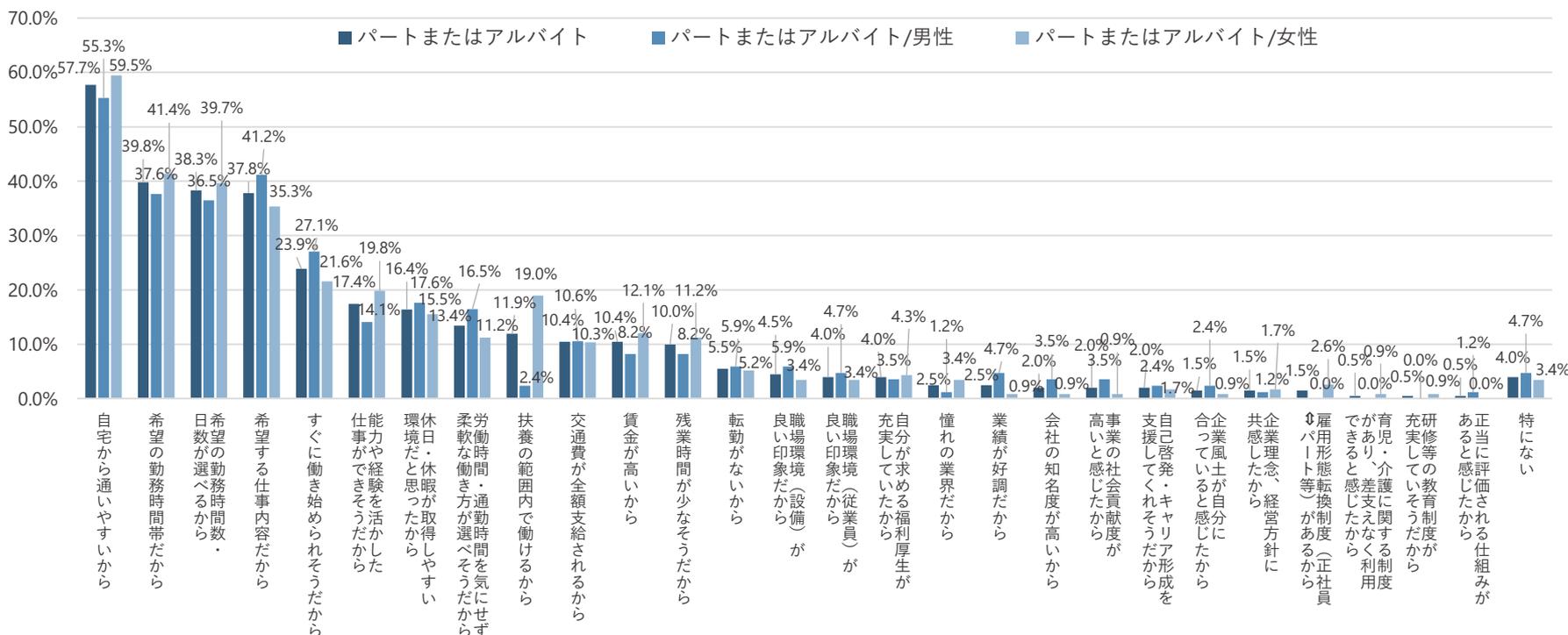
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で57.7%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が39.8%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が38.3%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「希望する仕事内容だから」が5.9pt、「すぐに働き始められそうだから」が5.5pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が5.3pt高くなった。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働けるから」が16.6pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が5.7pt高くなった。扶養の範囲内の勤務を希望する割合は、毎月の調査で男性の選択割合を大きく上回っており、大きな特徴となっている。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、勤務先があると安心につながる健康に関する取り組みをきいた（複数回答）。全体では、「定期健診の実施」が48.9%と最多で、次いで「感染症予防に関する取り組み」が33.6%、「ストレスチェックの実施」が25.7%となった。何らかの制度があることで、安心につながると回答した人は約9割となった。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では特に「定期健診の実施」や「『働きすぎ』を防止する企業方針の策定、実施」、「長時間労働者への対応（ケア）」や「病気の治療と仕事の両立・復職支援」等が、非正規雇用を希望する人たちよりも安心につながると回答した。長期間働くことができるかどうかにつながる項目が目立った。

「非正規希望計」（パート・アルバイト、契約社員または嘱託社員、派遣社員の計）では、「感染症予防に関する取り組み」や「食事に関する補助、あるいは食生活に関する取り組み」に関しての制度があると、正社員希望者よりも安心につながるようだ。

健康管理（健康経営）について、勤務先で取り組んでいると安心する事柄はありますか（複数回答）

